

V 学生相談

経済的相談

奨学金

奨学金

本学では日本学生支援機構、地方公共団体および民間奨学団体からの奨学金を取り扱っています。

また、本学関係者などからの寄附金などによる本学独自の奨学金も用意されています。

本学独自の奨学金

本学卒業生および関係者からの寄附などにより本学独自の奨学金を授与しています(→051ページ「本学独自の奨学金」の項目をご覧ください)。

予約型奨学金、お茶の水女子大学120周年記念桜陰会国際交流奨励賞、海外留学特別奨学金、海外留学支援奨学金、育児支援奨学金は希望者の申請に基づき、授与者を決定しています。

その他の奨学金は各学部などからの推薦に基づき、各研究分野において成績顕著な学生に授与しています。

日本学生支援機構奨学金(貸与型)

日本学生支援機構奨学金(貸与型)は、「優れた学生で、経済的理由により修学が困難なもの」に対して学資の貸与を行うことにより国家および社会に有為な人材を育成することを目的とした奨学制度です。

(1) 奨学金の種別、貸与月額、募集時期(2019年度入学生の例)

種別	第一種奨学金	第二種奨学金
貸与月額	学部生 自宅通学 2万円、3万円、4.5万円から選択 自宅外通学 2万円、3万円、4万円、5.1万円から選択	2万円～12万円(1万円単位)
	大学院 博士前期課程 5万円、8.8万円から選択 博士後期課程 8万円、12.2万円から選択	5万円、8万円、10万円、 13万円、15万円から選択
貸与形態	無利子貸与	有利子貸与 (①利率固定型 ②利率見直し型より選択)
貸与期間	貸与開始年月から卒業または修了までの最短修業年限の終期まで	
募集時期	定期採用：4月に実施 予約採用：10月に実施 緊急・応急採用：随時	
備考	募集は大学ウェブサイト、学生ポータルサイト、OchaMailにより周知します。	

奨学金に関するお問い合わせ

☎ 学生・キャリア支援課
奨学金担当

📍 学生センター棟 2階

☎ 03-5978-5148

🕒 月～金 8:30～17:00

✉ gakusei@cc.ocha.ac.jp

🌐 お茶の水女子大学
<https://www.ocha.ac.jp/>

トップ > 在学生 >
奨学金制度・授業料免除・授業料について
奨学金について

(2) 出願手続き

奨学生志望者は掲示された期間中に学生・キャリア支援課窓口で「奨学金を希望する皆さんへ」を受け取り、よく読んでスカラネット入力下書き用紙・確認書および所得の証明等必要書類を学生・キャリア支援課に提出してください。その後、学生・キャリア支援課担当者の指示により、自宅または学内のパソコンから応募者本人がインターネットを利用して申し込むこととなります。説明会を4月に実施します。大学ウェブサイト、学生ポータルサイトによりお知らせしますので、希望者は必ず出席してください。

(3) 採否の決定

奨学金申込書、学業成績、家計状況、人物等を考慮し、学生支援室会議にて選考を行い、適格者を日本学生支援機構に推薦し、同機構が審査し採用が決定されます。また、入学前に予約採用で候補者になった者は、学生・キャリア支援課に「採用候補者決定通知」を提出すると共に日本学生支援機構からの通知に基づき手続きしてください。提出時期については大学ウェブサイト、学生ポータルサイトにより周知しますので、速やかに手続きをしてください。

(4) 異動の届出

奨学生で退学、休学、復学、留学、辞退、転学部、転学科、氏名・住所・連帯保証人等の異動が生じた場合は、速やかに日本学生支援機構に届け出なければならないので、学生・キャリア支援課に連絡すると共に、所定の異動願(届)を提出してください。届出が遅れると奨学金の返還を求められたり、振り込みが行われないなどの事態が発生することがありますので、必ず手続きをしてください。

(5) 奨学金継続願

奨学生に採用された者は、毎年「奨学金継続願」の提出が義務付けられています。実施時期はOchaMail、学生ポータルサイトにより周知しますので、掲示があったら速やかに学生・キャリア支援課窓口で継続願を受領し、手続きしてください。理由なく手続きをしない場合には、奨学金を必要としなくなったと見なされ、廃止等となることがありますので、十分注意してください。また、成績不振の奨学生は、奨学金の廃止、停止になることがありますので成績不振とならないよう十分注意してください。

(6) 返還免除制度

大学院において第一種奨学金の貸与を受けた学生が在学中に特に優れた業績をあげた者として日本学生支援機構に認定された場合、貸与期間終了時に奨学金の全額または一部の返還が免除される制度です。対象者は、大学院第一種奨学金採用者で、当該年度に貸与終了する者であり、必ずしも課程修了は要件としませんが、貸与終了時の在学している課程で特に優れた業績を挙げたことが必要です。

日本学生支援機構(新たな給付奨学金)

新たな給付奨学金は、2020年4月から始動し、従前の給付型奨学金に比べ支給対象及び支給金額が拡充されるほか、その支給を受ける者は授業料等減免も併せて受けられることとなっております。

地方公共団体および民間奨学団体等の奨学金

奨学生の募集は、大学を通して募集するもの、奨学団体で直接に募集するものがありますので、出願希望者は、あらかじめ学生・キャリア支援課、あるいは出身の都道府県や市区町村の教育委員会または奨学団体に問い合わせてください。本学に募集の依頼があった団体は、大学ホームページよりお知らせします。なお、団体などの奨学金採用が決定した方は、学生・キャリア支援課へ報告してください。

V 学生相談

経済的相談

本学独自の奨学金

本学独自の奨学金

本学では、以下のような給付型の奨学金を設けています。

学部生および大学院生向けに返還義務のない奨学金がありますので、ぜひご利用ください。募集要項など詳細については、本学ウェブサイト「奨学金について」をご覧ください。

奨学金について



お茶の水女子大学

<https://www.ocha.ac.jp/>

トップ > 在学生 >

奨学金制度・授業料免除・授業料について
奨学金の種類

V
学生相談

	基金の名称	授与対象者	奨学金の額	授与枠	
学部生	みがかずば奨学金 (予約型奨学金)	①日本の高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者 ②当該年度の4月に本学学部1年生に入学する予定の者で、本学に強く入学を志望する者 ③成績、人物とも優秀で、大学進学において経済的支援が必要と認められる者 (①～③の全てを満たす者)	600,000円 (1年あたり 300,000円)	20名	
	学部生成績優秀者奨学金	学部1・2年次から引き続き在学する本学学部3年生(中途に休学期間ない者に限る。)のうち、1・2年次の成績、人物が特に優秀と認められた者	100,000円	25名	
	桜蔭会奨学金	各学部より推薦された学部3年生	200,000円	4名	
	新寮レジデント・アシスタント奨学金 (SCC-RA奨学金)	新寮レジデント・アシスタント(SCC-RA) ※活動期間1年 学部1年次から2年間新寮(お茶大SCC)に在寮した学部3年生で、新寮の運営に積極的に協力する者	240,000円 (1月あたり 20,000円)	4名	
大学院生	桜蔭会研究奨励賞 (予約型奨学金)	本学学部を卒業し、引き続き本学大学院博士前期課程に進学する者(学内進学者)で、学業、人物ともに優れた者	200,000円 (1年あたり 100,000円)	20名	
	博士後期課程研究奨励賞 (予約型奨学金)	本学大学院博士前期課程を修了し、引き続き本学大学院博士後期課程に進学する者(学内進学者)で、学業、人物ともに優れた者	300,000円 (1年あたり 100,000円)	10名	
	錦織チサ工奨学金 (予約型奨学金)	本学大学院博士前期課程を修了し、引き続き本学大学院博士後期課程に進学する者(学内進学者)で、学業、人物ともに優れた者	500,000円	2名	
	高田弘子奨学金 (予約型奨学金)	本学大学院博士前期課程又は博士後期課程に在学する者で、帰国後も継続する意思をもって海外研究留学を行う予定の者	500,000円	前1名 後1名	
	KSP-SP奨学金 (予約型奨学金)	①マーケティング分野を志す者 ②本学学部を卒業見込みの者で、引き続き本大学院博士前期課程に強く進学を志望する者 (①～②のすべてを満たす日本国籍を有する者)	500,000円 (1年あたり 250,000円)	3名	
	お茶の水女子大学120周年記念 桜蔭会国際交流奨励賞	海外留学支援事業	本学大学院博士後期課程修了者または在学生で、成績優秀かつ将来が囁望される者のうち海外研修を希望する者	1,500,000円 を限度	1~2名
		アジア女性研究者支援事業	本学学生として留学後、アジアの各地域において研究者または各界の指導者として活躍し来日研修を希望する者		若干名
	学部生・大学院生	海外留学特別奨学金	①大学間交流協定に基づく交換留学派遣学生等として留学(1年を限定)し、留学先の大学に留学期間中の授業料を納入する者 ②留学期間中、本学の授業料免除の全額免除を受けていない者 (①～②の全てを満たす者)	本学の授業料の年額または年額の2分の1に相当する額が上限	若干名
		海外留学支援奨学金	本学学生の短期留学(short visit) ①学部生及び大学院生(ただし、留学期間に休学する者を除く。) ②外国の大学、短期大学又は大学院に留学する者 ③国際教育センターが募集する短期留学(サマープログラム等)に申請した者 海外の大学間交流協定校からの短期留学(short stay) ①海外の大学間交流協定校に在学し、所属校から推薦された者 ②特に成績優秀な者	50,000円	100名

	基金の名称	授与対象者	奨学金の額	授与枠
全学	育児支援奨学金	大学の正規学生で大学が設置する保育所を利用する者	原則、保育料の半額	制限なし
	富永ふみ教育基金	大学正規課程の私費外国人留学生で開発途上国の国籍を有し、成績、人物ともに優秀であり、経済的支援を必要とする者	300,000円	1名
	アバナード奨学金基金 (予約型奨学金)	①日本の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者で、引き続き本学理学部各学科、生活科学部食物栄養学科若しくは人間・環境科学科に強く入学を志望する者又は本学学部を3月に卒業見込みの者で、引き続き本学大学院博士前期課程ライフサイエンス専攻、理学専攻若しくは生活工学共同専攻に強く進学を志望する者 ②成績、人物とも優秀で、大学又は大学院において修学上経済的支援が必要と認められる者 (①～②のすべてを満たす日本国籍を有する者)	学部生 1,000,000円 (1年あたり 250,000円) 大学院生 500,000円 (1年あたり 250,000円)	学部3名 前期4名
学科・専攻等	保井・黒田奨学金基金	自然科学関係の研究に従事し、その成績顕著な者	30,000円	5名
	被服学奨学金基金	被服学関係の研究に従事し、その成績顕著な者	100,000円	制限なし
	食物学奨学金基金	食物学関係の研究に従事し、その成績顕著な者	100,000円	若干名
	家庭経営学奨学金基金	家庭経営学関係の研究に従事し、その成績顕著な者	100,000円	1~2名
	大学院研究科奨学金基金	本学大学院博士後期課程において研究に従事し、その成績顕著な者	100,000円	1~2名
	池田摩耶子記念奨学金基金	① 本学大学院において国際的な研究に従事し、成績顕著な者 ② 学部、大学院に私費で在学する外国人留学生で成績顕著な者	200,000円	若干名
	池田重記念奨学金基金		200,000円	
	湯浅年子記念特別研究員奨学金基金	本学出身者、在学する者または附属高等学校出身者で、自然科学関係の研究に従事し、その成績顕著な者	○一般給費: 最短6ヶ月から最長10ヶ月の間 博士前期 月額300ユーロ 博士後期 月額1,415ユーロ ○研究実習: 最短15日から最長6ヶ月の間 博士後期 月額1,704ユーロ	1名
	数学奨学金基金	本学出身者または本学大学院博士前期課程および学部在学する者で、数学の成績顕著な者	100,000円	原則1名
	生物学優秀学生賞奨学金基金	本学学部在学する者で、生物学の成績顕著な者	50,000円	1名
	グローバル文化学環奨学金基金	本学文教育学部グローバル文化学環に卒業研究を提出した者で、研究の評価が顕著な者	20,000円	1~2名
	化学科(宮島直美)奨学金基金	本学理学部化学科および大学院に在学する者で、化学の成績等顕著な者	100,000円	理2名 前2名 後1名
	生物学科(小沼英子)奨学金基金	本学理学部生物学科に在学する者で、成績および人物が優秀であり、本基金による支援が必要な者	500,000円を限度	1名
	竹村和子海外研修奨学金基金	本学大学院に在学する者で、成績顕著な者	1年目 2,000,000円 2年目 1,000,000円	1名
	竹村和子奨学金基金	本学大学院博士前期課程に在学する者で、成績顕著な者	50,000円	1名
	菅聡子奨学金基金	本学大学院博士後期課程において日本語日本文学関係の研究に従事し、その成績顕著な者	250,000円	1~2名
矢部吉禎・矢部愛子奨学金基金	本学学部または大学院に在学する者で、植物学または数学を学ぶ者のうち、学業や研究能力に優れている者	500,000円	植物3名 数学3名	
自然地理学奨学金基金	本学文教育学部人文科学科地理学コース及び大学院に在学する者で、自然地理学関係の研究に従事し、優れた研究が見込める者	国内調査 20,000円 又は、海外調査 40,000円	3名	